

監視指導状況報告書

1 監視指導年月日	平成26年1月9日
2 監視員	
3 業者氏名	
4 所在地	熱海市伊豆山（C工区）
5 立会者	
6 現地の状況	にて (伊豆山がれき置場土地所有者代理人)

伊豆山C工区にある廃棄物の状況確認、及びがれき類について適正に処理するよう指導するため立入調査を実施した。（*当該現場は土地所有者である[REDACTED]から[REDACTED]は正計画書が提出されたが、上段部分にがれきを埋立されたことが判明したため、全量撤去を指導している。）

<調査結果>

(伊豆山C工区現場)

- 上段の廃棄物の状況に変化はなかった。

[REDACTED]の話)

・伊豆山の土地（グランドを作る予定）だが、当初の計画では10,000m²の予定であったが、設計士（[REDACTED]）があれやこれやと変更し、30,000m²まで広がってしまった。10,000m²以内であれば、熱海市の許可で開発工事ができるが、それ以上では県の許可となるため、新規一転となってしまう。熱海市まちづくり課 [REDACTED]には、もう一度設計を見直せと言われている。また、建築の認可申請は提出してあったが、土木工事に係る申請は1回も提出していないことが判明した（事前相談には行っていたが、正式書類については未書類）。←このような事態になったため、[REDACTED]設計士は交代させた。

・あんまり立派なグランドを作るのはなくて、身の丈にあったグランドを作るよう[REDACTED]にも言っている。

・懇親会の場で、[REDACTED]が[REDACTED]のところに来て、グランドの計画は進んでいるかと聞かれた。[REDACTED]も気に入っているようだ（工事完成後は熱海市に運動公園として無償貸与する予定）。その時は、[REDACTED]と約束したグランドは時期はずれこんでいるが「やる」と答えた。

・最近、[REDACTED]は[REDACTED]の電球1個変えるにも、俺が目を通してからでないとお金は出さないなどお金のことに厳しくなっている。

・11月頃に伊東市伊豆高原の土地（100万坪）についても買収した。その中には、[REDACTED]の含まれており、その運営管理も担う。（[REDACTED]の不適正処理案件の土地は含まれていない）

→（様々な理由で計画がずれ込んでいることはわかったが）廃棄物課としては、まず上段のがれきを埋立した部分について、速やかに堀り起こしを行い、0-40相当の造成に係る再生材として当該現場で使用するよう指導した。

<今後の対応>

- 上段に埋められたがれき類について、適正処理するように[REDACTED]へ指導する。

下段部分（上段から撮影）



上段部分



◎ 区 分

排出事業所

製造業

多量排出事業所

その他

○